

# 村上市奨学金 アンケート調査 集計結果

令和4年9月実施

村上市教育委員会

- 1 目 的 大学、短期大学、大学院、専修学校、予備校等に在学している学生（海上保安学校や防衛大学校等の公的機関における教育機関の学生を除く）に対し、奨学金の利用状況や、村上市奨学金認知度などのアンケート調査を実施し、村上市奨学金の周知方法など、今後の運用検討に活用することで、奨学金の利用を促進する。
- 2 調 査 期 間 令和4年9月22日（木）～9月29日（木）
- 3 調 査 対 象 LINEグループ「むらかみ学生ネットワーク」登録者（令和4年9月14日時点で412名）
- 4 調 査 方 法 上記LINEグループへメッセージを配信し、市公式HPのアンケートフォームへ誘導し、回答入力していただく。
- 5 回 答 状 況 回答数：19人（回答率4.6%）
- 6 回 答 者 属 性

①出身地区（Q1） 単位：人

村上地区	10
荒川地区	4
神林地区	2
朝日地区	2
山北地区	1
合計	19

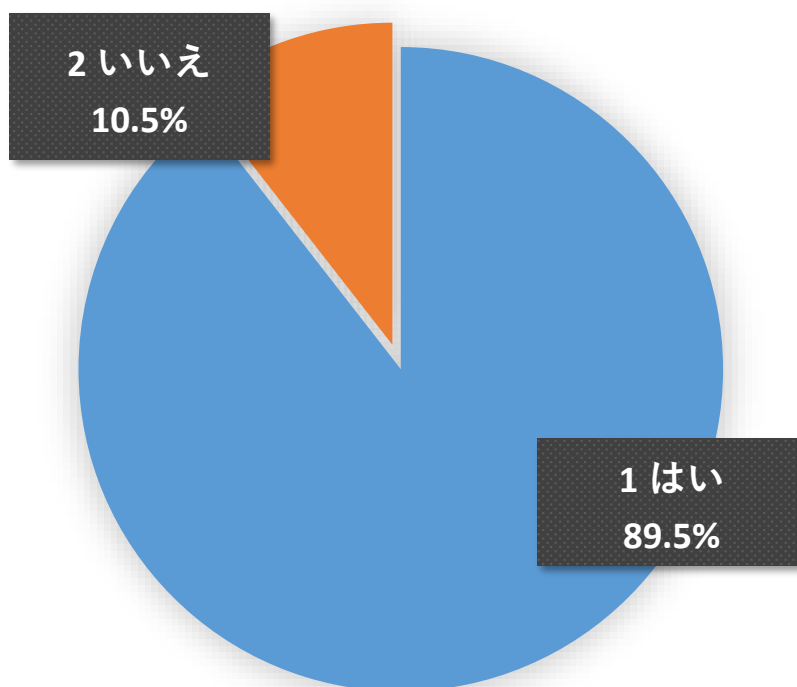
②現在通学している学校（Q2） 単位：人

大学	19
短期大学	0
専門職大学	0
専門職短期大学	0
専修学校（専門課程）	0
その他	0
合計	19

⇒Q3の回答対象者0人

**Q4 あなたは現在奨学金制度を利用していますか。**

No.	回 答	回答数	割合
1	はい	17	89.5%
2	いいえ	2	10.5%
	合 計	19	100.0%

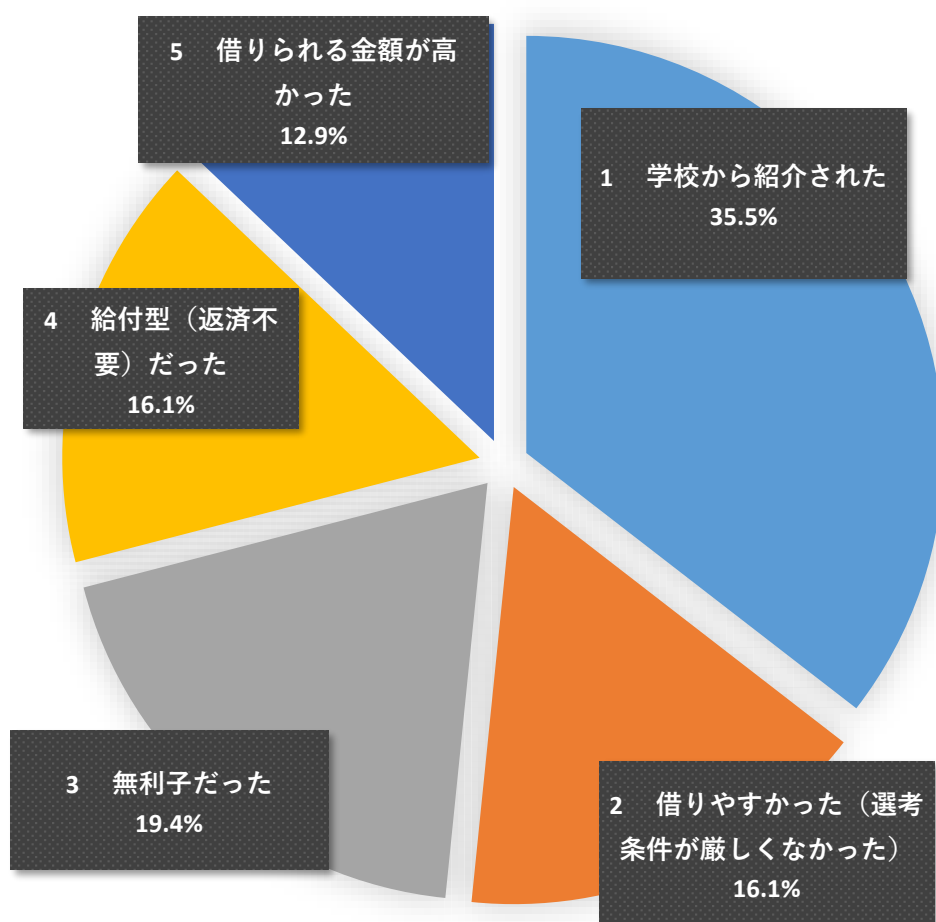


**Q5 Q4で「はい」を選んだ方のみ それはどちらの奨学金ですか。  
(複数回答可)**

No.	回 答	回答数	割合
1	村上市奨学金	0	0.0%
2	新潟県奨学金	0	0.0%
3	日本学生支援機構奨学金	17	100.0%
	合 計	17	100.0%

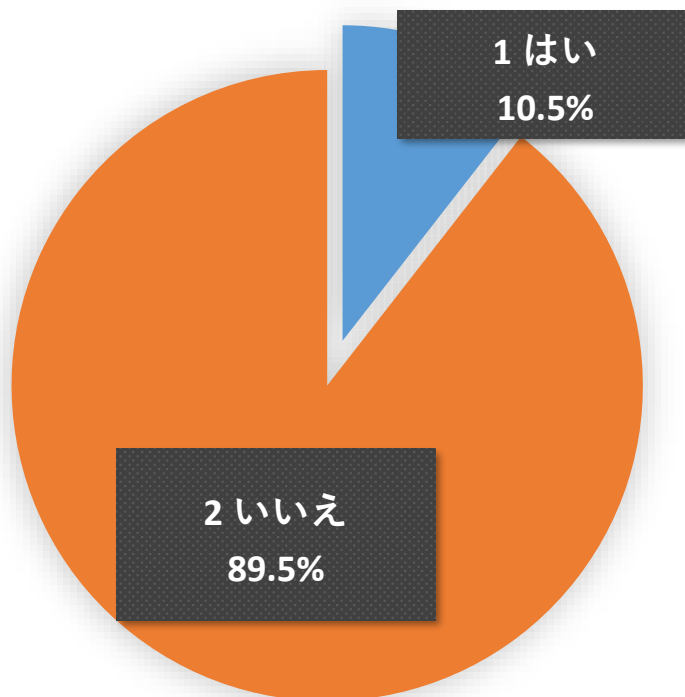
**Q7 Q4で「はい」を選んだ方のみ なぜ、その奨学金を選びましたか。  
(複数回答可)**

No.	回 答	回答数	割合
1	学校から紹介された	11	35.5%
2	借りやすかった（選考条件が厳しくなかった）	5	16.1%
3	無利子だった	6	19.4%
4	給付型（返済不要）だった	5	16.1%
5	借りられる金額が高かった	4	12.9%
	合 計	31	100.0%



**Q9 あなたは村上市奨学金をご存知ですか。**

No.	回 答	回答数	割合
1	はい	2	10.5%
2	いいえ	17	89.5%
	合 計	19	100.0%

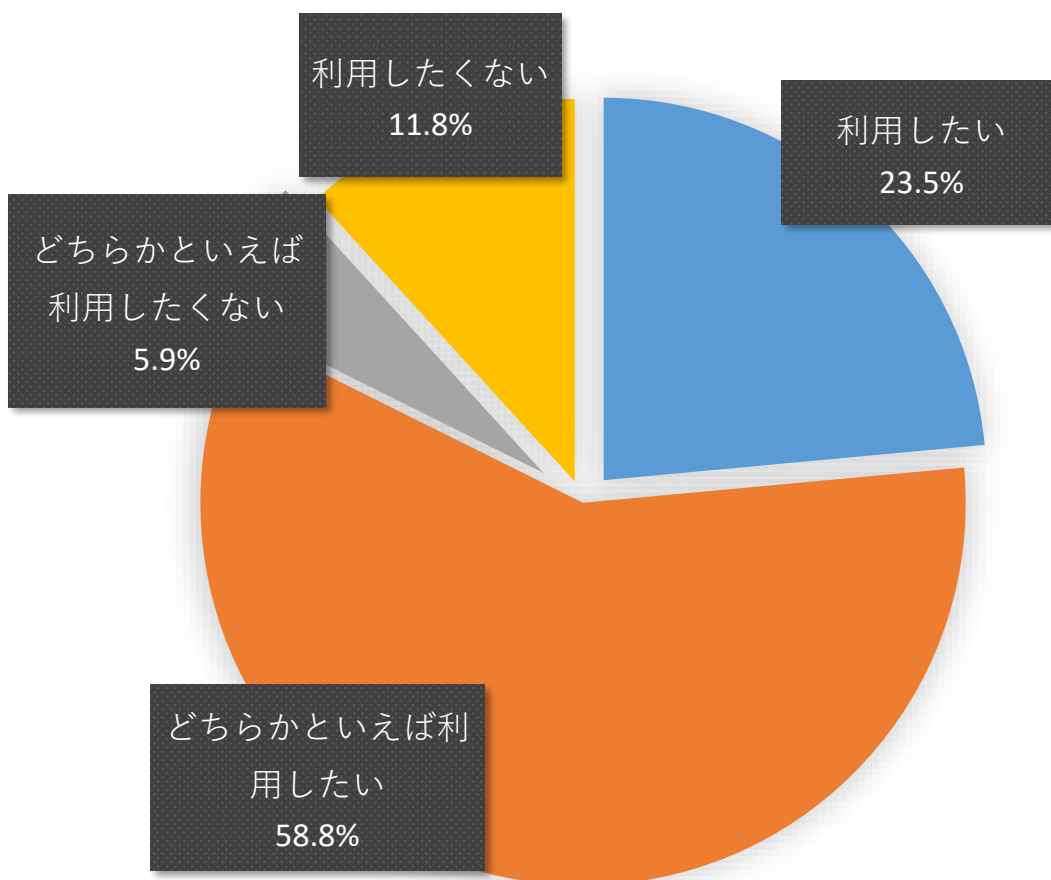


**Q10 Q9で「はい」を選んだ方のみ 村上市奨学金を、何で知りましたか。  
(複数回答可)**

No.	回 答	回答数	割合
1	学校から紹介された	2	100.0%
2	親や親戚等からの情報提供	0	0.0%
3	市報むらかみ	0	0.0%
4	村上市ホームページ	0	0.0%
	合 計	2	100.0%

Q12 Q9で「いいえ」を選んだ方のみ 村上市奨学金の概要は上記  
「奨学金募集要項」のとおりですが、この奨学金を利用したいと思いますか。

No.	回 答	回答数	割合
1	利用したい	4	23.5%
2	どちらかといえば利用したい	10	58.8%
3	どちらかといえば利用したくない	1	5.9%
4	利用したくない	2	11.8%
	合 計	17	100.0%



### Q 1 3 Q12の回答の理由をご入力ください。

・条件を満たせないので利用できないが…
・給付の制度もあつたらもっと利用したいと思うから。
・無利子なので利用したいが、既にJASSOから貸与の奨学金を借りているため新しい借入先を作るのが憚られるため。
・既に日本学生支援機構の貸与型奨学金を借りており、もし他の奨学金も借りるとすると、返済の負担が大きくなると考えたから。
・無利子であるから。
・大学を卒業した途端に返済して行かなければならいたため。最近読んだニュースでは、初任給が低いかつ、毎月奨学金を返済しなければならないという問題があり、債務を履行できなくなるケースが多いというニュースを見ました。私は、借金を背負った状態で社会にでることは、抵抗があるので、返済が必要な奨学金は借りたくはありません。
・経済的負担後減るから。
・無利子であるから

### Q 1 4 村上市奨学金について、ご意見等ありましたらご入力ください。

・村上市で奨学金を実施することはとてもありがたい活動だと思いますが、ほんとお金に困っている学生のために実施するのであれば、返済不要の奨学金を実施した方が、学生も学ぶ気持ちや、村上に戻ってきたいと思う学生が多いのではないのでしょうか？
・高校生に周知してもらうために高校に頼んだらいいと思う
・今回の大雨で実家が床上浸水の半壊被害を受け、修繕等に多額の費用がかかり元の生活に戻るには相当の時間を要するのが現状です。私は他県の国立大学に進学しており、将来的には新潟県に戻って地元で働きたいと考えています。両親の仕送りと日本学生支援機構の貸与奨学金で大学に通わせてもらっている中での今回の水害で、経済的に打撃を受けました。いつも学生応援便を利用させていただいている身でこのような意見を申し上げるのは厚かましいかと思っておりますが、ほんの少しの金額でもいいので災害を受けた学生への給付奨学金を考えていただければと思います。